

令和3年度 第1回太田地域協議会会議録

令和3年5月12日

太田地域協議会

令和3年度 第1回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ・職員紹介	2
■会議録署名委員の指名	3
■報告	3
(1) 令和2年度地域枠予算活用事業の申請状況及び実績について	
(2) 令和3年度地域枠予算活用事業の申請状況について	
■協議	4
(1) 真木真昼県立自然公園エリアの活用案について	
(2) 太田地域の活性化に関する意見書案について	
(3) 中里温泉改築基本計画策定に伴う意見聴取について	
■その他	13
■署名	16

令和3年度 第1回太田地域協議会 会議録

■日 時：令和3年5月12日 午前9時57分

■会 場：大仙市太田支所 2階会議室

■出席委員： 6名

小 松 江里子、 鈴木 賢一、 藤 本 重政、 高 橋 英子、
佐 藤 隆 康、 伊 藤 和 子

■欠席委員： 6名

水 谷 仁 光、 倉 田 吹紀子、 安 達 京 子、 長 澤 宏 明、
熊 谷 隆 雄、 佐々木 玲 子

■出席職員：10名

野中 正幸（支所長） 藤澤 寿史（市民サービス課長）
黒澤 伸朗（農林建設課長） 田中 勲男（中仙・太田建設水道事務所長）
草薨 晶子（公民館長） 小林 崇元（東部新規就農者研修施設副主幹）
高橋 正人（地域活性化推進室主幹） 板谷 予理子（地域活性化推進室主任）

※意見聴取のため、次第7「協議」（3）のみ出席

高橋 典（温泉施設対策室長） 佐々木 翔（温泉施設対策室主任）
進藤 重悦（㈱協和コンサルタンツ秋田営業所長）
松村 亮（㈱協和コンサルタンツ都市整備部計画グループ）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 委嘱状交付
- 3 会長あいさつ
- 4 支所長あいさつ・職員紹介
- 5 会議録署名委員の指名
- 6 報 告
 - (1) 令和2年度地域枠予算活用事業の申請状況及び実績について
 - (2) 令和3年度地域枠予算活用事業の申請状況について
- 7 協 議
 - (1) 真木真昼県立自然公園エリアの活用案について
 - (2) 太田地域の活性化に関する意見書案について
 - (3) 中里温泉改築基本計画策定に伴う意見聴取について
- 8 その他
- 9 閉 会

(午前9時57分 開会)

○野中支所長（以下「支所長」と表記）

皆様お疲れ様でございます。おはようございます。ただ今から、地域協議会の方始めさせていただきます。

本当であれば、次第の方には「委嘱状の交付」となっておりますけれども、JA秋田おぼこ太田総合支店の支店長さんが高橋直博さんから佐々木玲子さんに4月から代わりましたので、その委嘱という手筈でありましたけれども、急な所用がありまして欠席ということになりましたので、委嘱状については後ほどお渡しする機会を設けたいと思っております。それでは進めさせていただきます。

会議を始める前に、本日の出席者はご覧のとおりであります。本来の人数からするとちょっと少ないようでございますけれども、半数以上の委員の方が出席することが一つの条件でございます。今回は6名ということで、過半数は何とか満たしているということで、会議が成立しているということをご報告させていただきます。それから諸注意ということで、会議録作成のために、発言の際にはマイクを使ってお話いただきますようお願いいたします。

それでは、会長の水谷さんがご家族のご不幸があったというお話がありましたので、急遽ではありますけれども、副会長の小松江里子さんの方から会議の進行をお願いしたいと思います。よろしく願いいたします。

○小松江里子副会長（以下「副会長」と表記）

おはようございます。本日、水谷会長が欠席ということで私が進行させていただきます。不慣れなもので、皆様から色々ご協力いただいて会を進めていきたいと思っておりますので、よろしく願いします。

それではただ今より、令和3年度第1回太田地域協議会を開会します。なお、本日次第にあります7の「協議」ですけれども、市の温泉施設対策室より、「中里温泉改築基本計画策定に関する意見聴取」が行われます。時間は10時半頃からを予定しておりますので、この会のスムーズな進行にご協力をお願いします。

開会にあたりまして、野中支所長よりごあいさつをお願いいたします。

○支所長

皆様、改めましておはようございます。そして4月から太田支所長を拝命いたしました野中でございます。この前は水道課というところで、水道の無い太田から異動して2年間働いて来まして、その前は農林建設課で、2年ぶりにこちらに戻って来たこととなります。仕事が変わるとまたその仕事は初めてみたいなので、しっかり2年間別の仕事をしていたら戻るのに時間が掛かりますが、前支所長の谷口同様に何とかよろしく願いしたいと思っております。

今回の協議会の中でも、あとで協議があるようでございますけれども、真木真昼県立自然公園関係の活用でございますとか、太田地域の活性化の意見書、また先ほど話のあった中里温泉の改築の関係ということで、少し太田の動きが出て来るかなと思います。

今回、広報に挟まった支所からのお知らせの中に、管理職の人たちの一言を載せさせてもらって、それにも書いたんですが、私が役場に入った頃は、太田は激動と躍進の時代ということで、たくさん新しい施設も建ちまして、いろんなものが出来上がってくる時に採用されたものでありますから、本当にこれからの太田の発展が目に見えて来た時期だったので、非常にワクワクしながら仕事をしたなという気がします。ただ、それから40年以上も経ちましたので、施設等もくたびれてきたところで、これを何とかリニューアルしていくとか、再構築していく道筋をつけていくのが私の役目なのかなと思っております。当然、定年までということになると2年しかありませんので、この次は誰かに引き継ぐために、それは道筋をつけていきたいと思っておりますので、何とぞ協議会の皆さんにもいろんなご意見なりお話を聞かせていただければなと思っておりますので、まずこの1年よろしく願いいたします。

それでは、皆さん顔はわかっていることと思っておりますけれども、第1回ということなので、改めて職員を紹介させていただければと思います。

【支所長 出席職員紹介】

○副会長

ありがとうございます。次に次第5「会議録署名委員の指名」をいたします。会議録署名委員は、高橋英子委員、伊藤和子委員をお願いいたします。

次に、次第6「報告」に入ります。(1)「令和2年度地域枠予算活用事業の申請状況及び実績について」、事務局から報告をお願いいたします。

○事務局（地域活性化推進室）

【令和2年度地域枠予算活用事業について、配付資料に基づき説明】

○副会長

ありがとうございます。(1)について委員の皆様から何かご質問等ありませんか。

(特に無し)

○副会長

無いようですので、「質疑」を終わります。なお、今回、市民協働型1件の報告がございましたが、申請団体に対しまして改善を求める点や意見はございませんか。

(特に無し)

○副会長

無いようですので、(1)の報告を終わります。

次に、(2)「令和3年度地域枠予算活用事業の申請状況について」、事務局より報告をお願いいたします。

○事務局

【令和3年度地域枠予算活用事業について、配付資料に基づき説明】

・実施類型【②市民協働型】

1 花いっぱい運動支援事業

事業目的：「花のまち太田」として花のまちづくりを推進し、太田地域の花育活動の強化と連携を深めることを目的とする。

申請団体：おおた花の会

申請額：1,061,000円

2 東今泉集落水路改修事業

事業目的：素掘りの水路が近年の集中豪雨で度々氾濫するため、コンクリート側溝を敷設し、スムーズに通水させることで災害を防止することを目的とする。

申請団体：東今泉部落会

申請額：240,240円

○副会長

ありがとうございます。皆様からご質問等ございませんでしょうか。

(特に無し)

○副会長

無いようですので、質疑を終わります。なお、今回、市民協働型2件の報告がございましたが、申請団体に対して改善を求める点やご意見はございませんか。

(特に無し)

○副会長

無いようですので、(2)の報告を終わります。

次に、次第7の「協議」に入ります。「真木真昼県立自然公園エリアの活用案について」、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局

【各委員から提案していただいた活用案について説明】

○副会長

ありがとうございます。ただ今、委員の皆様から新たに提案していただいた活用案について説明がありました。皆様からご意見等はございませんか。

(特に無し)

○副会長

この件については、昨年度の第4回地域協議会から取り組み、委員の皆様からたくさんの案を出していただきました。誠にありがとうございます。これで協議の(1)を終わり、この提案を実現させるための指針として「意見書案」にまとめたいと思います。

続きまして、(2)「太田地域の活性化に関する意見書案」について、事務局から説明をお願いいたします。

○事務局

【太田地域の活性化に関する意見書案について説明】

○副会長

ありがとうございます。ただ今、事務局から意見書案について説明がありました。このことについてご意見等ございましたらお願いいたします。

○藤本重政委員（以下「藤本委員」と表記）

とても良い文書を書いてもらって、太田の特徴をとらえた文書だと思いました。

グラウンド・ゴルフ場やあか松庵などについても、今の奥羽山荘のオーナーから運営してもらおうような動きがあると聞いたんですが、その話は進んでいないんですか。

○藤澤市民サービス課長（以下「市民サービス課長」と表記）

市民サービス課長の藤澤です。ただ今の質問にありました、グラウンド・ゴルフ場及びその周辺の管理の現在の状況ですけれども、現在グラウンド・ゴルフ場に関しては、むつみ造園さんに指定管理として管理していただいております。そして、ふれあいの里だとか農村体験の里のグラウンド・ゴルフ場を除いた部分に関しては、今年度から市民サービス課が直営で管理をしております。動物舎は見学などできるようにしておりますが、残念ながら、あか松庵ともみじ庵はここ1～2年くらいあまりお客さんもいなくて、管理もあまり良くない状況で、かなり壊れたり清潔感もなく、不具合がありまして、そういうものも修理、清掃、貸し出し及び何か活用しなければならぬということで検討している状況

でございます。それに関しても皆さんから色々意見などをもらいながら、何とか活用していきたいと考えているところであります。以上であります。

○藤本委員

じゃあ、今の奥羽山荘のオーナーさんに貸すとかっていう話は全然進んでないんですね。

○市民サービス課長

それは未定です。

○藤本委員

わかりました。そういう噂を聞いたので。

○支所長

今やっているのが佐々木興業さんですけれども、実際にこういった大きい温泉施設をもととやったことがあるわけではないので、今の経営がどうなのかというのを市としてもきちんと見極めた上で考えたいと思っています。その上で直接その方にリースというか指定管理をお願いするというのは簡単にいかないもので、いずれ公募して適した人にやってもらうというスタンスですので、今はまだ諸手をあげてお願いするというわけにはいかないという状況にあります。

○藤本委員

我々も農協で結構使ったことがあるんですが、以前の奥羽山荘とは全然違ってしまったような感じがします。この文書を見て関連して質問しましたが、まずわかりました。

○高橋英子委員（以下「高橋委員」と表記）

あか松庵とかもみじ庵には、私もおばこの本店にいた時に女性部の役員の研修とかで泊まったことあるんですけども、太田にもこんなところあるんだなと思っていました。その時は建物の中も綺麗でしたが、じゃあ今はどんな状態なのかなと心配です。普段は使われていないので電気がつきませんが、太田の火まつりの時は電気がつくので、田ノ尻集落の田植えをする時に着替えのために使ったりしています。

もし建物を貸したり、何かやってもらうのであれば、温泉もあるのでちゃんとやれば人は行くと思います。せつかくの施設なので、そのまま維持してもらいたいです。バーベキューハウスも駄目、動物舎も駄目と全部潰していくのは簡単だけど、本当に角六線より東って何にも無くなってしまったという気がして、何とかしてもう一回明かりをつけたいという気がします。もし貸すとしたら、その時点でちゃんと整備して貸すのか、例えばあか松庵でも温泉に入れるようにして貸すのか、いつもそう思っていますが、すぐもつたないと思います。

○支所長

今言われたとおり、やっぱりちゃんと管理しない、もしくは人が住んでいない建物はどんどん傷んでしまいます。先日も副市長が色々考えて現場を見に来てくれたんですけども、今は全く貸していない、閉めっぱなしなので、中の設備もだいぶ傷んで使えないものも出てるし、温泉も今湯は引いてないわけです。だから温泉も、洗うこともなければ様々なものが出て来て、やっぱり使っていないと汚くなっている。現状を見ればすぐわかります。そしてあのおりの建物なので、カメムシがいっぱい中に入って、普通の人を招くような状況では全然無い感じになっています。

もしそれを、さっきの指定管理とか何かの形で誰かにお願いするにあたっては、きちんと動くものを整備してから貸すということになるので、そこはどうしていくのかというのが一番の悩みどころです。やっぱり直すとなるとかなりの金額が掛かるみたいです。それをどうしていくのか、副市長もこれを単純に今までのような宿泊とか貸し館としてやるのか、もしくは別の形でまた考えるのかというのは悩んでるのが見えました。

自分としては、本当に私の私案なんだけれども、あそこはやっぱり誰か管理する人がいない限りはどうにもならないので、それこそ今地域おこし協力隊とか、他の方では色々任務を与えてやっているものだから、そういうのでできないのかなという気はしています。そういうので募集して、庭園を管理できるような庭師の人が来て庭を管理しながら住んでもらえれば一番いいんですが、貸し館になるところと、管理人が住めるところがちゃんとあるので、皆さんにも一度中を見てもらって、いろんなアイディアを出してもらおうというのも面白いと思います。

○副会長

他にございませんでしょうか。

○鈴木賢一委員

今、使われなくなったバーベキューハウスだとか、遊具だとか、壊れているので直すというのはすごく良い話なんですけれども、利用されなくなった理由、人があまり行かなくなった理由、そういうのも一応ちゃんと検討して、どうしてこうなっちゃったんだろうということを考えておかないといけないと思います。「直しましたので使ってください」と言うところとちょっとは使うと思うけれど、どうやって人を集めるかという方策を考えておかないと、企業でも採算が取れないと潰れてしまうので、つまり人が行かないと何のために整備したのかという話になっちゃうので、そういう方策とかって考えていますか。

そういう採算が取れるような事業を考えていかないといけないかなと、会社勤めの私からするとそう思いました。以上です。

○市民サービス課長

はい、市民サービス課長の藤澤です。ただ今の鈴木委員からの貴重なご意見ありがとうございます。今、鈴木委員からお話がありましたことを十分念頭に置きまして、修繕なり

今後の方策を考えていきたいと思っておりますので、どうか今後ともよろしくお願ひいたします。

○副会長

はい、他にありませんでしょうか。

(特に無し)

○副会長

今、色々ご意見ありましたけれども、事務局の方で内容を詰めたのちに皆様に提示して
くださるようお願いいたします。これで協議の(2)を終わります。

次の(3)に入る前に、一旦休憩をいたします。10時40分から再開したいと思いま
す。

(午前10時37分 休憩)

(午前10時40分 再開)

○副会長

10時40分になりましたので、会議を再開いたします。

次第7(3)「中里温泉改築基本計画策定に伴う意見聴取について」、説明をお願いいた
します。

○高橋温泉施設対策室長(以下「温泉施設対策室長」と表記)

大仙市観光文化スポーツ部温泉施設対策室の高橋です。よろしくお願ひします。本日は、
地域協議会の貴重なお時間をお取りしまして、誠にありがとうございます。

初めに、中里温泉につきまして、今年の2月に源泉を汲み上げるポンプが故障しまして、
現在沸かし湯にて営業を行っておりますが、利用者の皆様には大変ご不便をお掛けしてお
りますことをこの場をお借りしてお詫び申し上げます。源泉ポンプの改修工事につきまし
ては、明日の契約になりまして、7月には源泉供給を再開できる見通しでありますことを
ご報告させていただきます。

さて、現在市では令和6年6月のオープンを目指して中里温泉改築基本計画の策定を進
めております。この調査・検討にあたっては、太田地域の皆様方からニーズなどのご意見
を伺いながら進めることとしております。この後、市が計画の策定業務を委託している株
式会社協和コンサルタンツさんが、具体的な内容について説明しながら進行して参ります
ので、本日は皆様方から忌憚のない率直なご意見をいただきたいと思っておりますので、どうか
よろしくお願ひいたします。

○副会長

ありがとうございます。中里温泉改築基本計画策定のため、皆様からご意見を頂戴したいとのことですので、よろしく願いいたします。

○(株)協和コンサルタンツ都市整備部計画グループ 松村氏(以下「松村氏」と表記)

【中里温泉改築基本計画の策定について説明】

○松村氏

それでは早速なのですが、意見聴取の主なテーマということで、5つほど挙げさせていただいておりました。既に回答してくださった方がいるかなと思いますが、順番に設問を読みながら、記入したもの以外でプラスアルファでお伝えしたいことがあれば、この場でご意見などをお聞かせいただければと思います。

まず一つ目が、中里温泉をどれくらい利用していますかという設問です。宴会とか宿泊というのはなかなかコロナ禍の中で難しいのかなと思うところがありますが、例えば入浴やレストランでの利用、地域の方々の集まりとか会議などを含めて、このように利用しますよという声があれば教えていただきたいと思います。いかがでしょうか。

○藤本委員

会議としては結構使ってますよ。ただ、今はコロナで飲み食いとかはできないですが。

あと周囲にサウナ通が多くて、サウナは絶対作ってくれと言われてます。今は柵の湯の方にいって入っているけれども、中里温泉のサウナって温度が高くてすごく良いんだそうです。よそからもかなり来るから、ぜひリニューアルした時にはサウナを外さないでほしいです。

○佐藤隆康委員

同好会みたいなのがあって、中里温泉のサウナは他の施設のサウナと違って、作りが違うということでもかなり人気があったらしいです。それは先ほど申し上げたとおり外さないで、元の施設に戻していただければ同好会の方々も喜ぶと思います。かなり期待はしているようでした。

○藤本委員

それから、レストランが早く閉まりすぎるとか。夜はやってないし。

○支所長

実際、太田で食事ができるところは少なくなりましたよね。

○高橋委員

そこしかないんじゃないでしょうか。連れていくところって。お昼だと中里温泉しか。

○支所長

実際、レストランについてはそういう状況です。お昼にご飯食べる場所は、太田にはそこしかないのです。

○藤本委員

若い人はコンビニで済ませる人が多いだろうけど、あそこのレストランをもっと上手く活用できれば。

○鈴木委員

中里温泉は長居しにくいですよ。例えば西遊喜とかああいうところって、大広間があって、そこに食べものを持って来てくれて、ごろ寝もできて、休憩料を取らないので、長居をしやすい。でも中里温泉は大広間を開放していないですよ。なのでゴロゴロできる場所は限られていて、あまり大人数がいるとゆっくりできないので、お風呂に入っすぐに帰ってしまいます。

○支所長

今、直営になったので使いにくいところもあるのかなと思っていますが、新しいところができた時は休憩所もありました。

宴会とかではやっぱり使ってますか。

○高橋委員

還暦の後とか使ってみました。美郷町のサン・アールに行くよりなら中里温泉の方が近いので。

○支所長

中里温泉ってやっぱり町の中心に近くて、角六線からも近いという感じはします。

○鈴木委員

しかも今、飲食をしながら大人数で集まれる場所は中里温泉しかないですよ。

○支所長

宿泊については、地元の人に聞いてもあまり利用しないですよ。

○鈴木委員

安くていいという声はありました。

○伊藤和子委員

うちは近いので、親戚などが来た時は全部使ってます。葬儀も使ってます。だから無い

と困ります。

○高橋委員

やっぱり宣伝が足りてないんじゃないかと思います。部屋付きで1,490円とか、電話掛けたら「それもありますよ」と言われたり、部屋一人いくらとなって「そうだとすればセットもありますよ」と言われたりするのです。ちょっとわからなくて行った時に、「その金額でいいよ」と言われれば、自分だけ安くしてもらったかと思うけど、ちゃんとそういうプランがあったということでしたが、それでもやっぱり安いです。4人くらいで行って、部屋を借りてご飯を食べて、ゆっくりできてちょうどいいし、知っている人がいれば融通きかせてうまくやってくれます。

本当に、昔だと毎週のようにおばあちゃん達を送って行っていたけれど、今ってそういう人もいなくなってしまったんじゃないかな。一日中いて、夕方に迎えに行くと、その頃は大広間がすごく満杯になっていた記憶があります。その年代になったら私もすごく行くのかなと思っていたら全然行かないので、時代がやっぱり違うのかなということだと思います。

○鈴木委員

これ、コストを考えればコンパクトになっていかざるを得ないという話ですが、今の利用人数で行けばそうなると思うけど、逆の発想はないんですか。逆にスパリゾートみたいな感じに豪華にやるとか。例えば、横手のクォードインは、あそこの風呂はすごく人が入っているんだけど、高いんですよ。入るのに1,000円くらい取られます。でも人は行ってます。やっぱりそういうスパリゾート的な、逆の発想でドンとやればどうなるかなと思って、採算取れなければできないだろうけれども、そこって例えば行政から、採算取れないけれども市民サービスで予算付けるとかってできないものですか。

○支所長

なかなか厳しいかなと思います。今考えているのは、最初は市で整備するけれども、いずれは奥羽山荘じゃないですけど、指定管理だとか民間の力をお願いすることになると思うので、単純に赤字だからみんなの税金を投入するかとなると太田の人だけは良いんだけど、他の地区の人たちにしてみれば何で太田だけという話になってしまうので。だからといって大仙市内にある温泉全部に、赤字を出したら湯水のごとく税金を出しますよというわけにはいかないと思います。そういう考えなので、結局お客が呼べて、お金がペイできるということが確認されれば大きい施設を建てるということもあり得るんだけど、なかなかそのところは、太田の住民だけが満足できればいいというわけにはいきません。

ただ、自分が思っているのは、コンパクト化と低コスト化ということですけども、それだけを最初に決めてしまうと、やっぱりどうしても小さいものになってしまうと思うので、さっき鈴木委員が言ったような、逆にもっと金を取ってもいいからきちんと良いもの

を揃えるという考えもあると思います。市で行っている調査でも、「子どもを連れて遊びに行けるところがない」という評価も結構出てるんですよ。そういうのを考えると、秋田市にはザ・ブーンとかあるので、こっちからわざわざ親子連れで行く人も多いので、もしかしたらこの辺にもきちんとしたものがあれば行く人はいるのかなと思います。

さっきの説明では、利用者が減って来ていて年間10万人くらいということだったけれども、これは大仙市内の他の温泉を見ても大体同じくらいなんですよね。減っては来ているけれども、ここで踏ん張ることができればと思っています。

○藤本委員

太田分校レストランはすごく評判良かったんですけども、これからも続ける計画はあるんですか。予約が取れないくらい人気あったと聞いたんですが。

○事務局

この事業は、3年で一区切りの事業ということで、地域活性化推進室の手からは離れるんですけども、中里温泉を会場に今年も太田分校の生徒からやってもらおうと考えています。

○松村氏

貴重な意見ありがとうございました。すごく地域にとって欠かすことのできない場所だったんだなということが聞かれましたし、特にサウナとかレストランなどのニーズ、宿泊に関しても親戚の方々が来られた時に使っているという状況も伺うことができました。

最後にですが、皆さんにとって中里温泉というのは無くてはならない重要な場所だという感じですかね。

○高橋委員

中里温泉が無くなれば太田って本当に何も無くなるような気がします。無くすのは簡単だけど、作る時は大変だったと思うから、さっき支所長があいさつしたとおり、40年の間に様々なことがあったと思います。私はここで生まれた人間ではないんですけども、やっぱり40年近くもここにいれば、本当に何も無くなってしまって、皆角館とか美郷とかに行ってしまうような気がして。例えば美郷にはアイス屋もできて、2号店、3号店もできてるんだけど、じゃあここでは、最近黄桜のことが新聞に載っていたけれど、何かやっているとか何か開発しているとかっていうのは、大仙市では花火しか新聞に載って来ないので、じゃあ太田みたいな地方は駄目なのかなって寂しい気持ちになります。

○松村氏

ありがとうございました。皆さんから記述していただいたご意見も参考にさせていただきたいと思いますし、今お聞かせいただいた思いもしっかり受け止めながら検討に入っていきたいと思っています。最後、室長の方からお願いします。

○温泉施設対策室長

たくさんのご意見どうもありがとうございました。今日いただいたご意見をきちんと整理して、今後の検討を進めて参りたいと思います。

それではこれで、「中里温泉改築基本計画策定に伴う意見聴取について」を終了させていただきます。ありがとうございました。

○副会長

協議の（３）を終わります。温泉施設対策室の職員はここで退席となります。ありがとうございました。

【温泉施設対策室職員 退席】

○副会長

次に、次第８「その他」に入ります。委員の皆様から何かございませんか。

○鈴木委員

コロナワクチンの高齢者の受付が始まっていますが、月曜日が何歳、火曜日が何歳というように５月１日から変わりましたが、それでも一向に繋がらないというような話が色々あって、なんだろうなと思ったら、年齢無視して電話を掛けている人がいるらしいんですよ。掛けられれば当然オペレータは取るので時間が掛かってしまうと思うんですが、例えば８５歳以上の日に７０歳の人が掛けた場合、予約取ってくれるものですか。私もかなり苦労して予約取りましたけれども、そういう状況を教えてもらえたらなと思って聞きました。

○支所長

実際にそういう人が多いらしいです。やっぱり電話を受けると、結果的には取らざるを得なくて、まさか年齢を聞いたとたん「失礼します」と切るわけにはいかないようです。ですので、電話が混雑するのはなかなか簡単には解消されないようで、本当に申し訳なく思います。それでも最初の頃は、１００回以上電話したけれども繋がらなかったのが、２０回くらいで繋がったと最近話に聞くようになって来たので、若干申し訳ないけれども改善されて来たのかなと思っています。たださっきも言ったとおり、年齢が違うからといっていきなり切ったりとかはできないようです。

○鈴木委員

ネット予約はできなかつたですもんね。直接行って門前払いされたという話も聞きました。

○支所長

たまに支所にも直接電話が来ます。市民サービス課でもかなり受けているようです。

どういうやり方がいいかといえば、やっぱり若い人が代わりにやってくれるのであればネットでやってもらえれば一番いいですけどね。

○鈴木委員

例えば、市で太田地域の65歳以上の人は全員わかるだろうから、あらかじめ「この日に受けてください」とやっていっても良かったんじゃないかなと思います。

○支所長

それでも良かったんじゃないかと思います。受ける人がほとんどだと思うので。

○副会長

他に何かありますか。

(特に無し)

○副会長

無いようですので、次に移ってもいいでしょうか。「令和3年度太田支所主要事業について」ですが、前回の地域協議会でも資料が配付されており、内容についてはご覧いただいていることと思われしますので、確認したいことや不明なことについて質問を受けたいと思います。どなたかご質問などございましたらお願いします。

(特に無し)

○副会長

無いようですので、質疑は終わります。これで「令和3年度太田支所主要事業について」を終わります。

事務局の方から連絡事項等ございましたらお願いします。

○事務局

はい、先ほども申し上げましたけれども、次回は7月に第2回の地域協議会を開催したいと思っております。その際は、市長にこの会議に出席していただくと思っておりますので、皆様お忙しいこととは思いますが、ぜひご参加いただきたいと思います。詳しい内容は決まり次第、皆さんに通知を差し上げますので、よろしくお願いいたします。以上です。

○市民サービス課長

すみません、市民サービス課ですけれども、皆様にお知らせとお願いです。昨年度に引き続きまして、今年度も「のりのりきっぷ」を交付しておりますので、ぜひとも家族の方や知り合いの方におすすめしてもらえればと思いますので、どうかお願いします。手続きは電話などで簡単にできますので、どうかたくさんの皆様からのご利用よろしくお願いたしたいと思います。以上です。

○副会長

ありがとうございます。他に無いでしょうか。

(特に無し)

○副会長

無いようですので、これで本日の会議を終了いたします。ご協力ありがとうございました。

(午前11時10分 閉会)

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

高橋 英子

伊藤 和子
